

試験サイトでは体験出来ない 設計会社での防水試験サービス (IPX5、IPX6、IPX9K相当)

以下のようなお悩みありませんでしょうか？

- ◆時間をかけずに評価したい。
- ◆防水試験NG箇所の原因、対策を追究したい。
- ◆製品の限界（設計マージン）を確認したい。
- ◆防水設計に関する設計標準を作成したい。



設計会社による開発支援に特化した防水試験サービス
価値ある評価で確かな信頼性を！
詳細は裏面をご確認ください。

■お問い合わせ先

株式会社Wave Technology URL : <https://www.wti.jp>
本社 : 〒666-0024 兵庫県川西市久代3丁目13番21号
営業部 : TEL 072-758-2938

Wave Technologyの
ウェブサイト

WTI社

検索

メールでのお問い合わせ先 : tech@wti.jp

豊富なプランニングでサポートいたします！

コスパ最強

プランA (試験実施のみ)

防水設備レンタル (立会い試験) ※IPX9K相当には対応していません。

or

防水委託試験 (試験実施のみ、合否判定なし)



的確なフィードバック
ご好評No.1

プランB (試験+不具合サポート)

防水委託試験による
合否判定の実施

プロ目線による浸水経路の特定



判定：合格 不合格 不合格

検知ラベルにて浸水有無を検出



防水膜

水圧による防水膜の浮きと特定

設計ノウハウを蓄積できる
プレミアムサービス

Techno Sherpa: 技術コンサルティングブランド名
テクノシェルパ

プランC (試験+設計サポート+標準化)

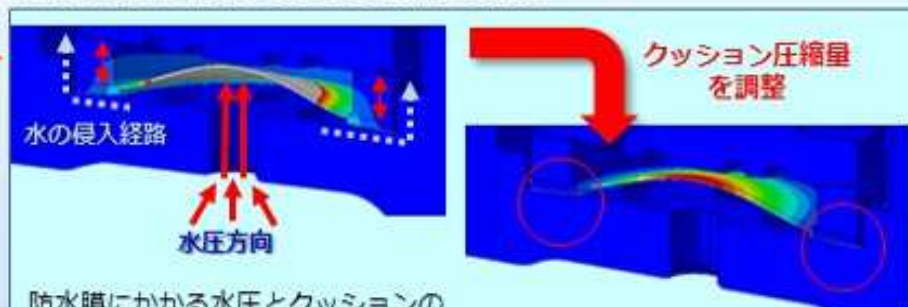
お客様のご要望に応じて防水設計の標準化を
サポートいたします。

例) 応力シミュレーションで水圧に負けない適切なクッション圧縮量の設定



断面モデル

防水膜にかかる水圧に負けて浸水



防水膜にかかる水圧とクッションの
押しえ荷重の関係性を応力シミュレーションで解析し
適正なクッション荷重を導き出します。

追加評価で設計の妥当性を検証
さらに設計の標準化をサポート

作業項目	作業内容	注意
設計ターゲット	IPX9Kの防水試験において、適切なスピーカー、MICの防水選り入れ構造の確立。	事前に各零件に必要開口面積を把握しておくこと。
設計スペック	IPX9Kの防水試験にて、スピーカー、MIC開口部から筐体内部への浸水なきこと。	
1. 押しえクッション	クッションは(株) [] シリーズを使用する。	1. 押しえクッション ・厚みが [] 以上のクッションを用いる場合は圧縮率 [] % 以上で対応すること。

sample

設計標準を作成することで品質の向上、設計
スキルに依存しない開発体制が構築できます。